

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第47週 (令和2年11月16日～11月22日)

発行日: 令和2年11月26日

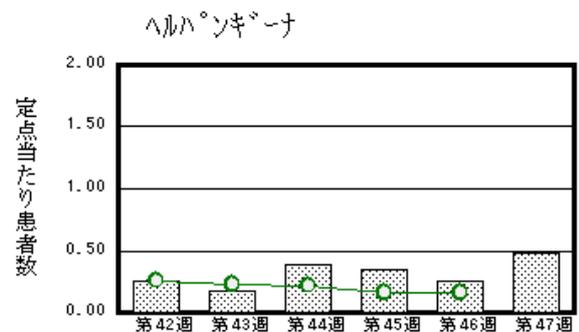
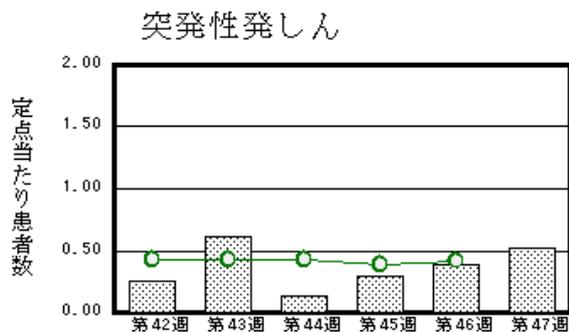
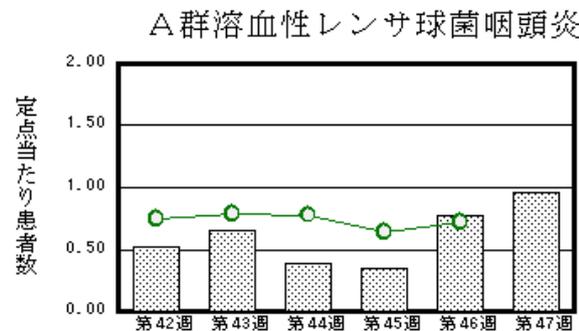
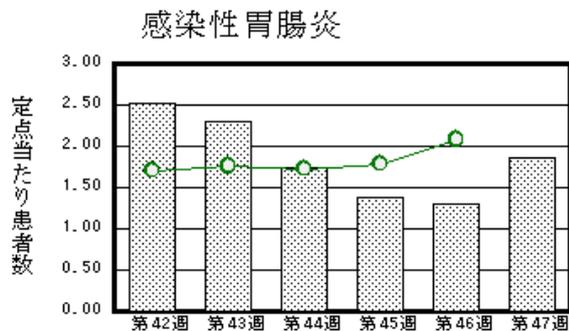
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎43名(1.87名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎22名(0.96名) ③突発性発しん12名(0.52名) ④ヘルパンギーナ11名(0.48名) ⑤咽頭結膜熱8名(0.35名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(43名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(22名) ③突発性発しん(12名) ④ヘルパンギーナ(11名) ⑤咽頭結膜熱(8名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は43名です。定点当たり報告数は増加しました(1.30名→1.87名)。地域別にみると、二州地区4.00名、福井市地区2.43名、坂井地区2.00名、丹南地区1.20名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は22名です。定点当たり報告数は増加しました(0.78名→0.96名)。地域別にみると、若狭地区2.50名、二州地区1.67名、坂井地区1.33名、丹南地区1.00名、福井市地区0.43名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数は増加しました(0.39名→0.52名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、福井市地区0.71名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.26名→0.48名)。地域別にみると、坂井地区1.33名、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第45週号(11月2日～11月8日)

発生動向総覧	<第45週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)／ラオスで鳥インフルエンザ(H5N1)のヒトへの感染が確認 ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について／風疹に関する疫学情報(2020年11月11日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（福井市1名）の報告がありました。
- 4 類感染症：レジオネラ症（坂井1名）の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（福井市1名）、梅毒（福井市1名）の報告がありました。（なお、百日咳は第44週に福井市1名の報告がありました。）
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市14名、福井2名、丹南2名、二州11名、若狭1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核			1					
3類	腸管出血性大腸菌感染症							1	
4類	レジオネラ症								1
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								1
	梅毒			1					
指定感染症	新型コロナウイルス感染症		3	6	4	3	4	4	10

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第47週 令和2年11月16日(月)～令和2年11月22日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(46週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										23 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症									1 0.04	325 0.10
	咽頭結膜熱	3 0.43		2 0.67	1 0.50	2 0.40			8 0.35	7 0.30	657 0.21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43		4 1.33		5 1.00	5 1.67	5 2.50	22 0.96	18 0.78	2275 0.72
	感染性胃腸炎	17 2.43		6 2.00	1 0.50	6 1.20	12 4.00	1 0.50	43 1.87	30 1.30	6567 2.08
	水痘	2 0.29				2 0.40	1 0.33	1 0.50	6 0.26	3 0.13	637 0.20
	手足口病	1 0.14							1 0.04	1 0.04	326 0.10
	伝染性紅斑	1 0.14							1 0.04		44 0.01
	突発性発しん	5 0.71			1 0.50	3 0.60		3 1.50	12 0.52	9 0.39	1315 0.42
	ヘルパンギーナ	1 0.14		4 1.33	1 0.50	4 0.80		1 0.50	11 0.48	6 0.26	493 0.16
	流行性耳下腺炎										150 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎										171 0.25
基幹 (6)	細菌性髄膜炎							1 1.00	1 0.17		5 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺炎									1 0.17	32 0.07
	クラミア肺炎(オウム病は除く)		*	*							1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										9 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第47週 令和2年11月16日(月)～令和2年11月22日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				3							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				3	1			6			～11ヶ月									
1歳		1歳		3	1	4		1		5	4		1歳									
2歳		2歳		3	3	6				1	3		2歳									
3歳		3歳		1	2	5			1		1		3歳									
4歳		4歳			4	4	1				2		4歳									
5歳		5歳		1	3	6					1		5歳									
6歳		6歳			3	1							6歳									
7歳		7歳			3	1							7歳									
8歳		8歳			2	1	2						8歳									
9歳		9歳				3	1						9歳									
10～14歳		10～14歳			1	3							10～14歳			1						
15～19歳		15～19歳				1	1						15～19歳									
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計		8	22	43	6	1	1	12	11		合 計			1						
前期計		前期計	1	7	18	30	3	1		9	6		前期計					1				
当期間/前期	***	当期間/前期		1.14	1.22	1.43	2	1	***	1.33	1.83	***	当期間/前期	***	***	***	***		***	***		
増減数		増減数	-1	1	4	13	3		1	3	5		増減数			1		-1				

***は前期計が"0"のとき